

ミドル・ハイクラス人材の 副業に関する意識・実態調査

2025.03.18

talental

BizDev領域に特化した副業人材を
月額5万円からレンタル

2018年、政府が働き方改革の一環として副業を推進しはじめたこの年は、「副業元年」とも呼ばれています。さらに、コロナ禍によるリモートワークの普及は、新たなワークスタイルが生まれる契機となりました。

それから7年経った2025年現在、ビジネスパーソンの副業に対する意識や実態はどのように変化しているのでしょうか。BizDev（事業開発）領域に特化した副業人材のレンタルサービスを手掛けるtalental株式会社では、年収600万円以上のミドル・ハイクラス人材を対象に、副業に関する意識や実態について調査を実施しました。

調査概要

talental

調査名	ミドル・ハイクラス人材の副業に関する意識・実態調査
調査の骨子	・ 副業への関心・興味の度合いを調査する ・ 副業経験とその実態について調査する
調査対象	・ スクリーニング調査（n=4,400） 20歳～59歳のビジネスパーソン（経営者・役員・会社員） ・ 本調査（n=218） スクリーニング調査にて「年収600万円以上」かつ「現在（直近1年以内）、副業をしている」と回答した方
調査時期	・ スクリーニング調査：2025年3月11日～2025年3月13日 ・ 本調査：2025年3月14日～2025年3月15日 ※いずれもインターネットによる調査

本データの取り扱いについて

talental

本調査を引用いただく際は、以下出所を明記いただくようお願いいたします。
調査内容の一部または全部を改変して引用・転載することはご遠慮ください。

出所：talental株式会社「ミドル・ハイクラス人材の副業に関する意識・実態調査」

ミドル・ハイクラス人材の副業への興味・関心と実施状況

- ミドル・ハイクラス人材の**副業意向は53.7%**
- 直近1年以内の**副業経験者は22.8%**、役職上位者ほど副業実施割合が高い
- 副業しない（していない）理由は、「本業が忙しい」「勤務先での禁止」が上位

ミドル・ハイクラス人材の副業の実態

- 副業を実施する**目的は「収入増」と「スキル・キャリアUP」**
- 8割超が業種ないし職種が**本業と類似する副業を実施**
- 副業**収入は月5万円～20万円**がボリュームゾーン
- 副業**稼働は月20時間以上30時間未満**がもっとも多い
- 副業先選定においては「**働き方の柔軟さ**」「**高い報酬**」「**スキル適性**」を重視

ミドル・ハイクラス人材の 副業への興味・関心と実施状況

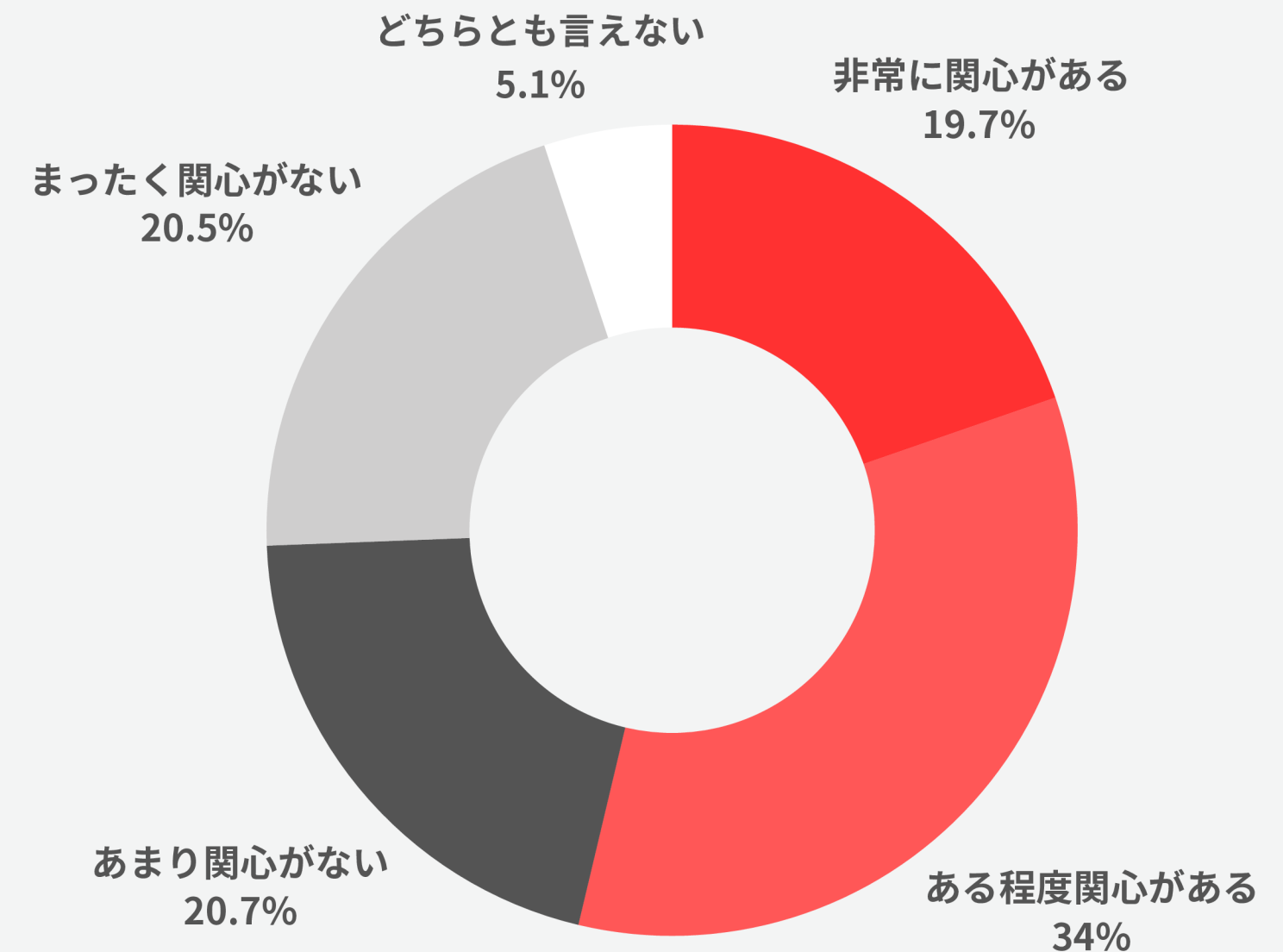
副業への興味・関心

talental

53.7%が副業に関心あり

ミドル・ハイクラス人材（年収600万円以上のビジネスパーソン）に対して副業への興味・関心について聞いたところ、「非常に関心がある」「ある程度関心がある」の合計は53.7%となりました。

副業への関心・興味の度合いはどの程度ありますか？
(n=1,117、単一回答)



副業を実施した経験

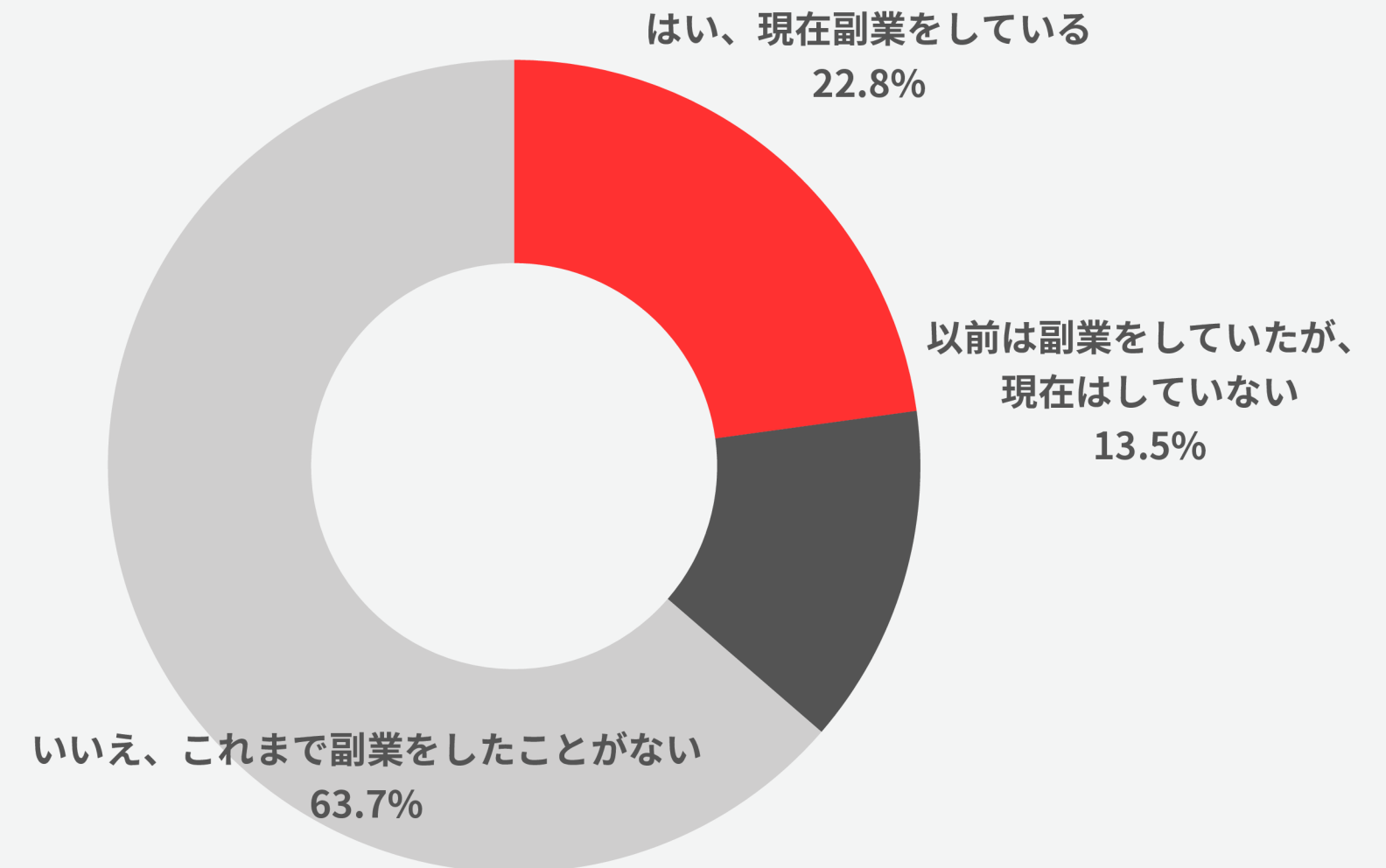
talental

22.8%が直近1年以内に 副業経験あり

ミドル・ハイクラス人材（年収600万円以上のビジネスパーソン）に対して直近1年以内の副業経験について聞いたところ、22.8%が「副業をしている」と回答しました。

「現在はしていない」という人も含めた数字としては36.3%となり、4割弱が副業経験がある状況です。

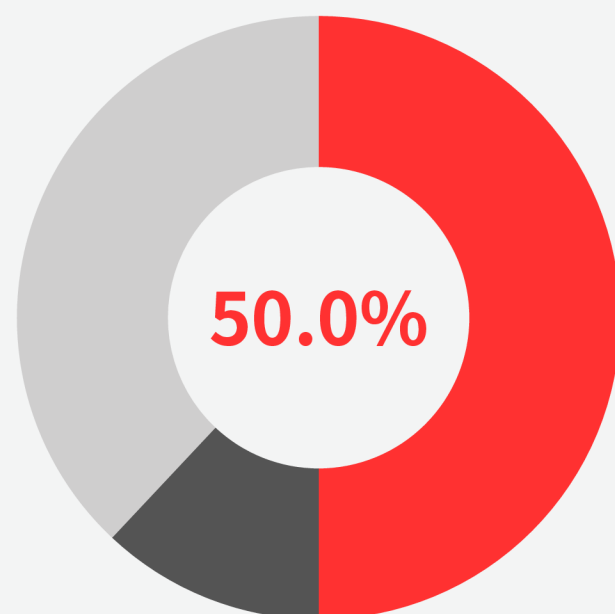
現在（直近1年以内）、副業をしていますか？
(n=1,117、単一回答)



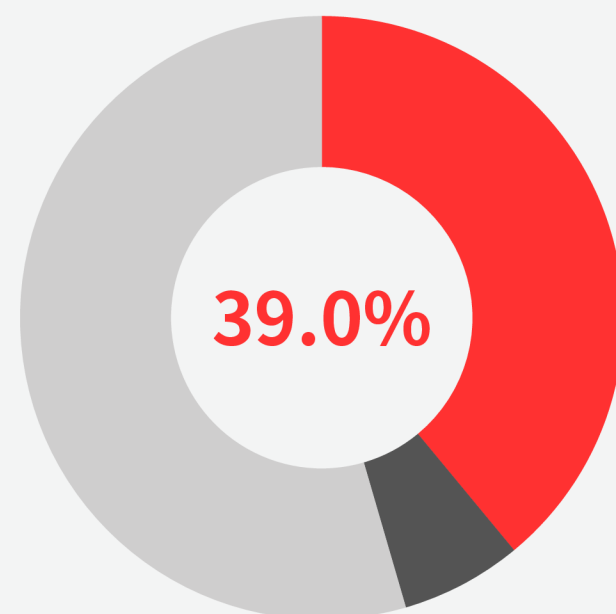
役職上位者ほど、副業をしている

現在（直近1年以内）、副業をしていますか？（n=1,117、単一回答）

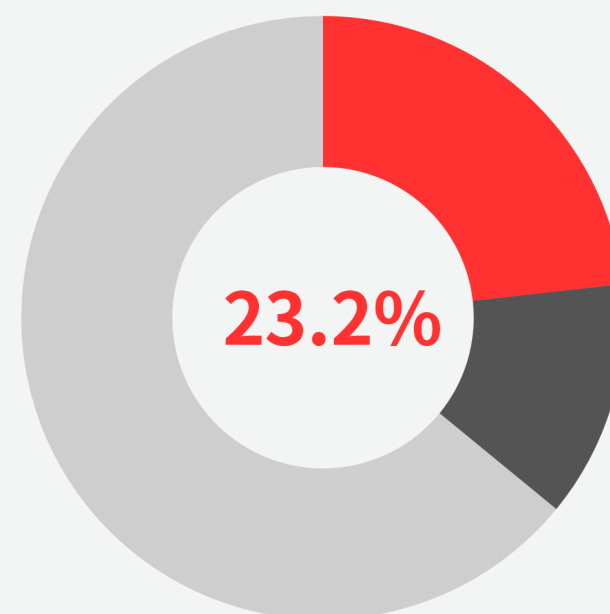
取締役・CxOクラス



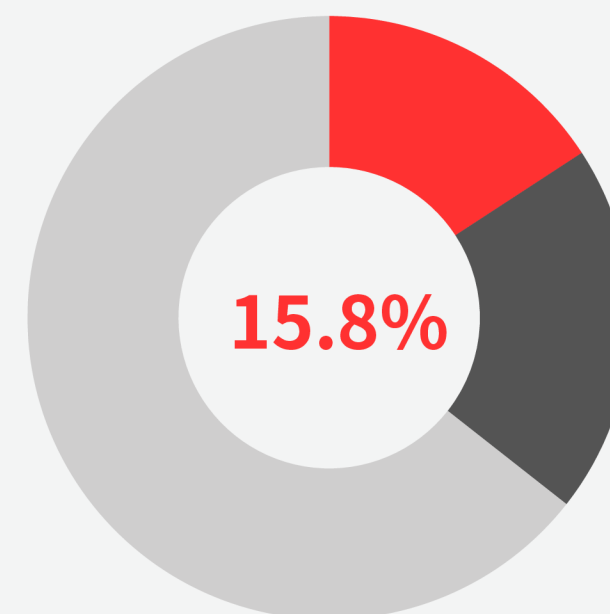
部長・次長クラス



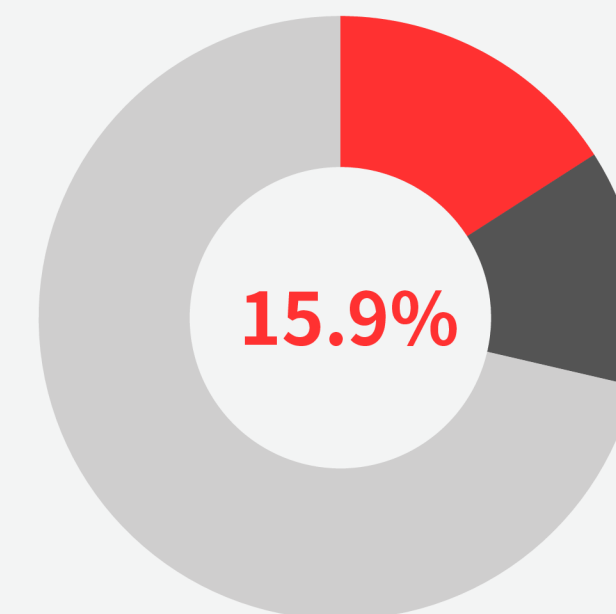
課長・主任クラス



係長・リーダークラス



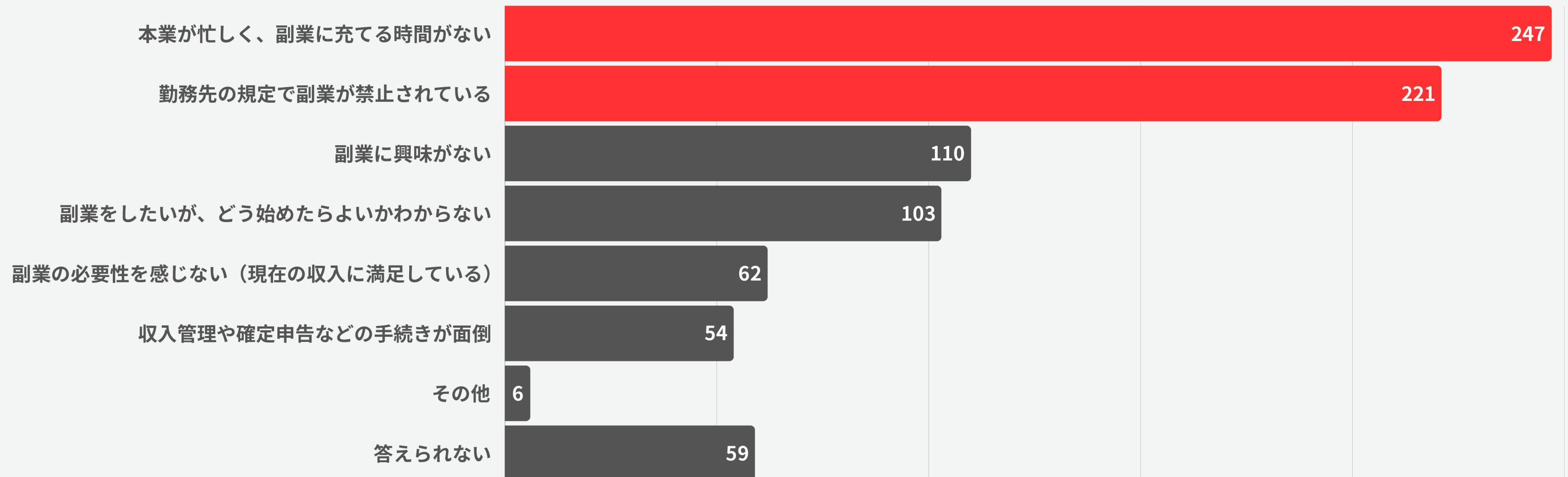
メンバークラス



- はい、現在副業をしている
- 以前は副業をしていたが、現在はしていない
- いいえ、これまで副業をしたことはない

副業をしない理由は、「本業が忙しい」「勤務先での禁止」

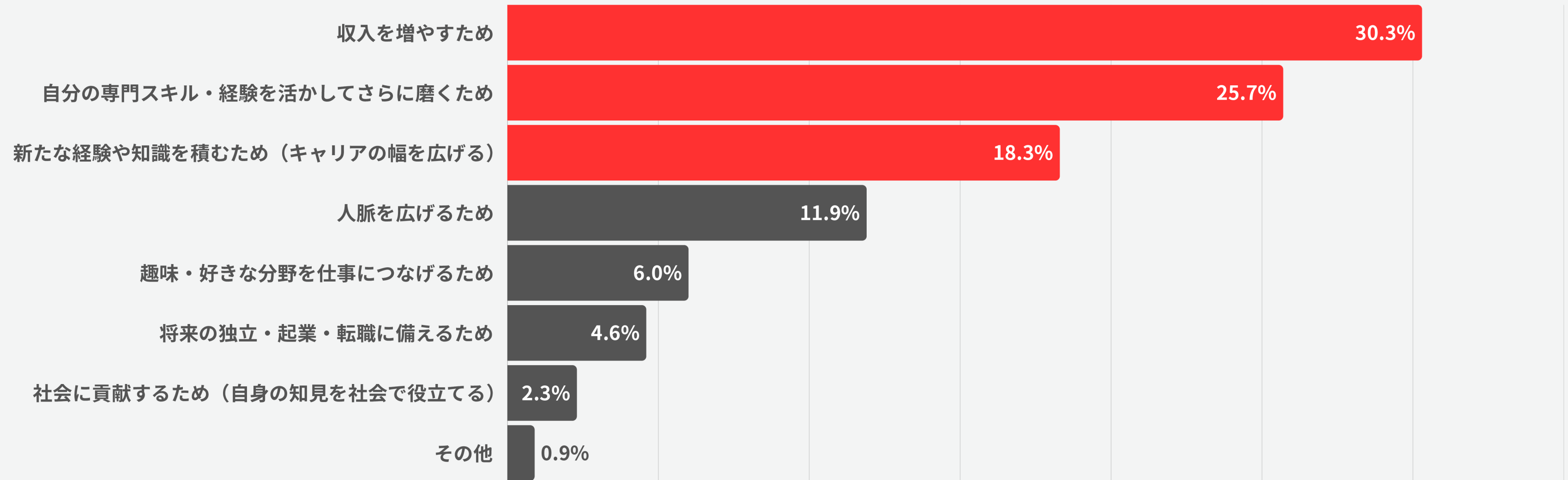
副業をしない（していない）主な理由を教えてください。（n=862、単一回答）



ミドル・ハイクラス人材の 副業の実態

目的は「収入増」がトップ、次いでスキル・キャリアUP

副業をする主な目的は何ですか？（n=218、単一回答）



副業を並行実施している件数

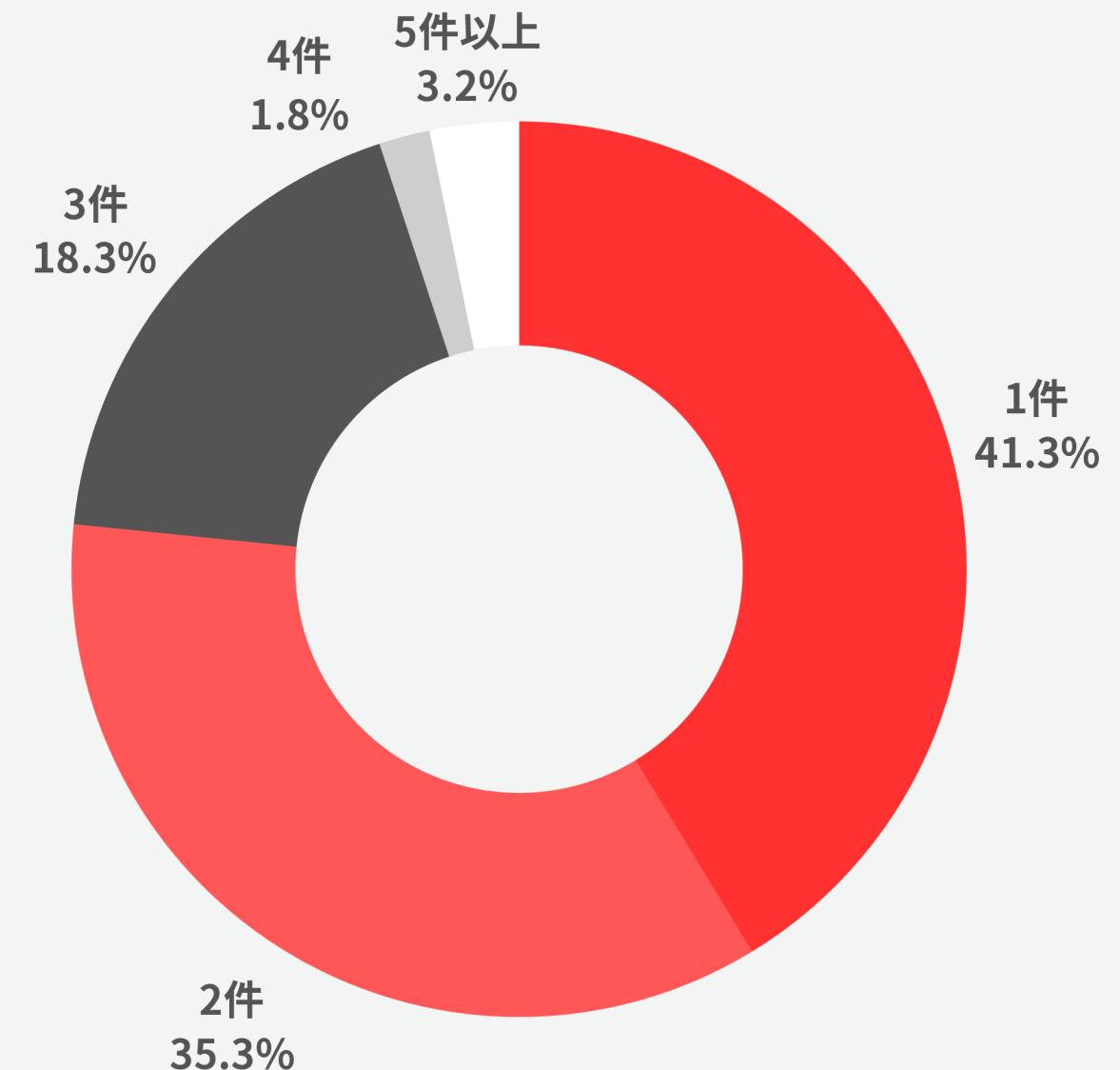
talental

およそ8割が1～2件を並行

ミドル・ハイクラス人材（年収600万円以上のビジネスパーソン）に対して何件の副業をしているか聞いたところ、1～2件が全体の76.6%となりました。

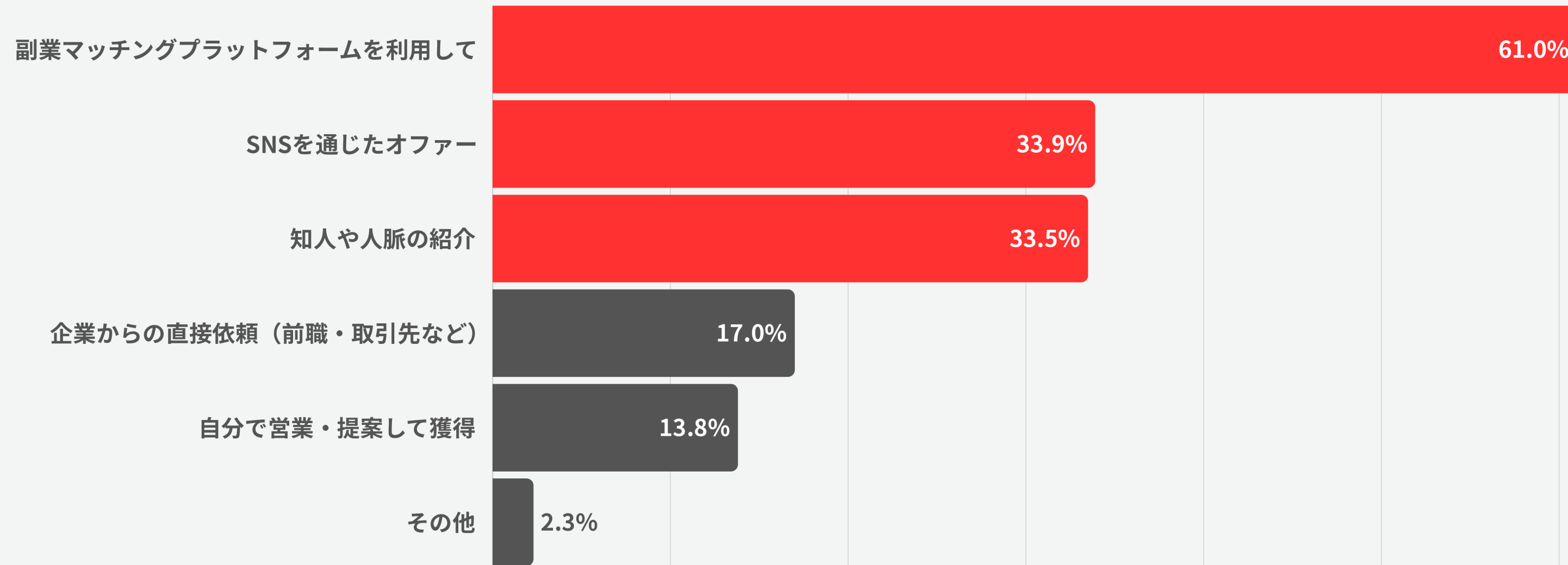
「3件」と回答した方も含めると全体の94.9%となっており、ほぼすべての方が3件以内となっています。

何件の副業を並行していますか？
(n=218、単一回答)



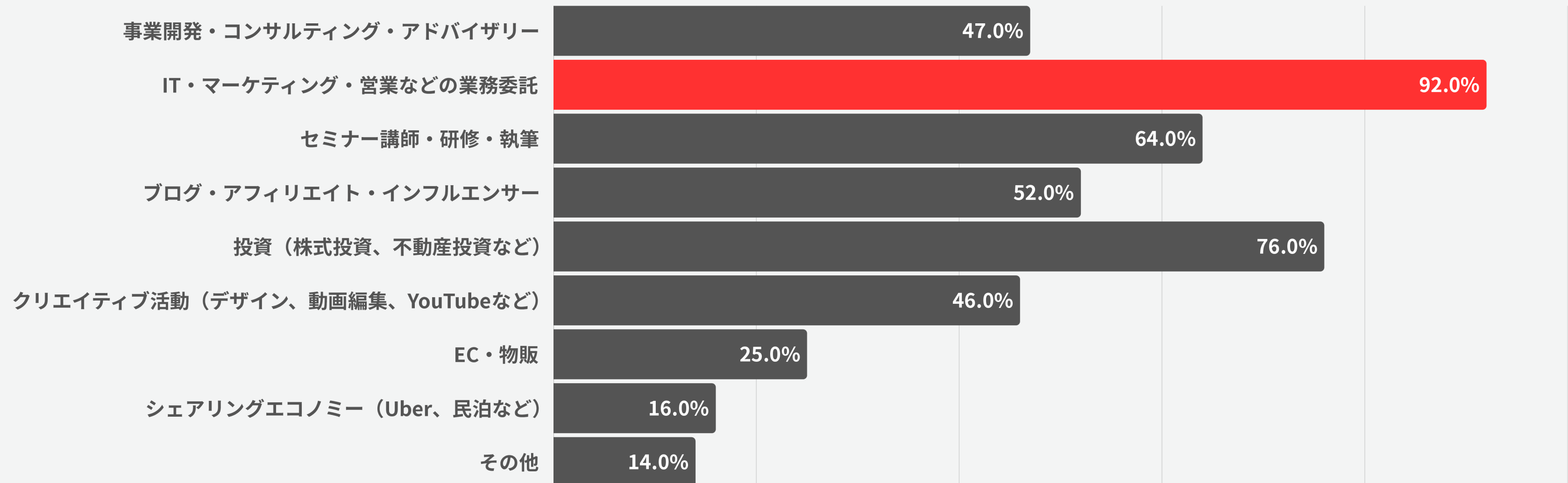
副業マッチングサービスが首位、SNSや人脈経由が続く

副業先を見つけた方法について教えてください。(n=218、複数回答)



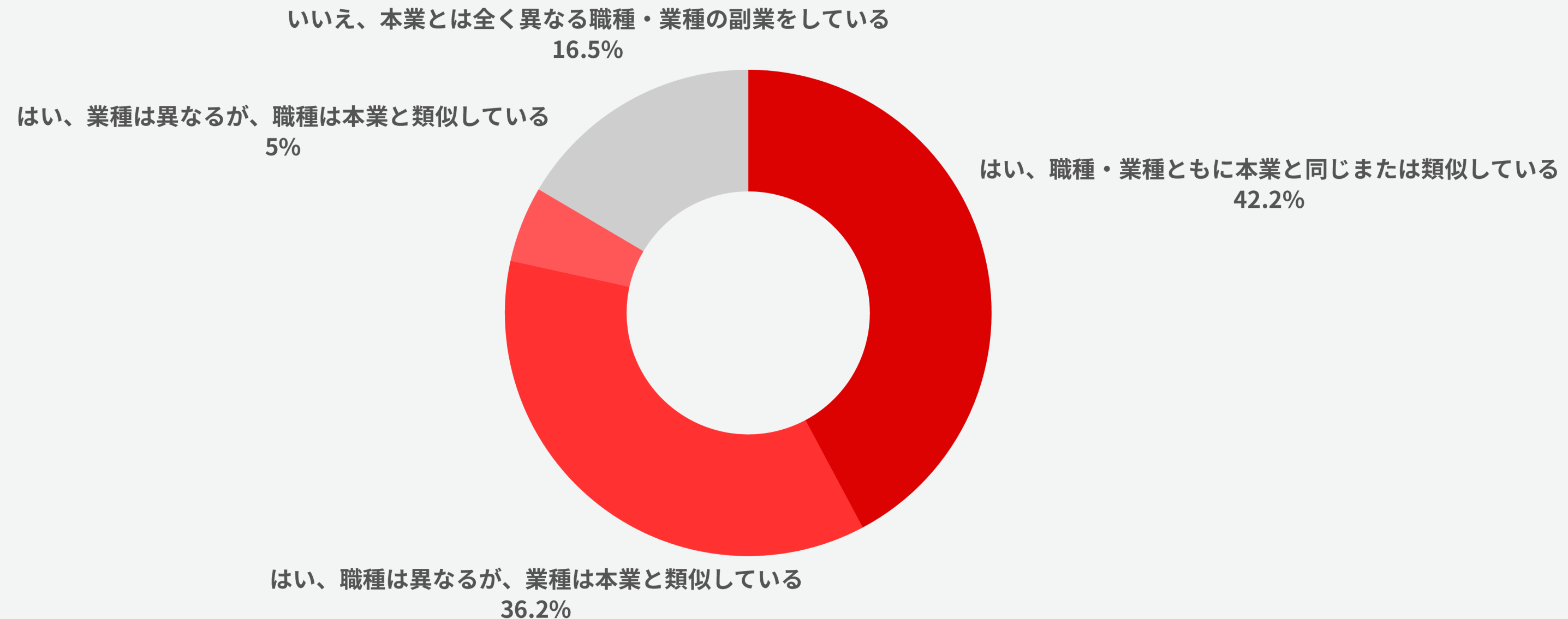
IT・マーケティング・営業関連の業務委託が主流

現在実施している副業の種類・内容はどのようなものですか？（n=218、複数回答）



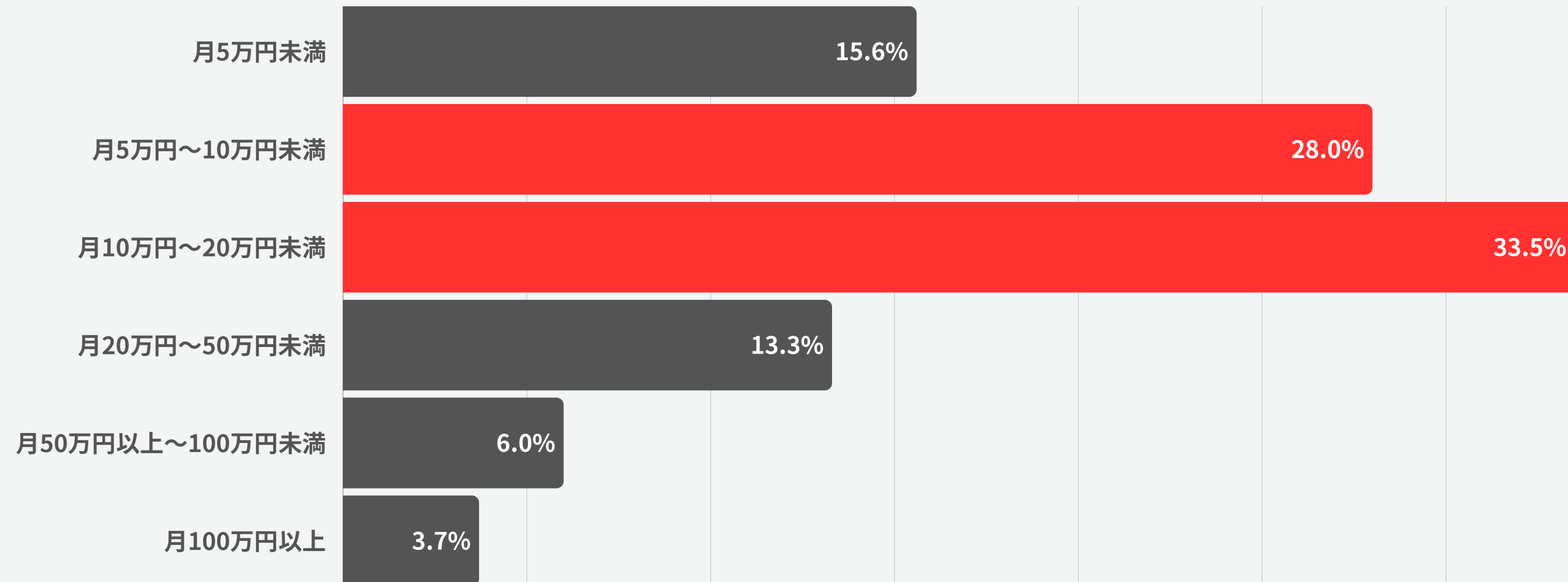
8割超が、業種ないし職種が本業と類似する副業を実施

あなたの副業の内容は、本業の職種や業種と類似していますか？（n=218、単一回答）



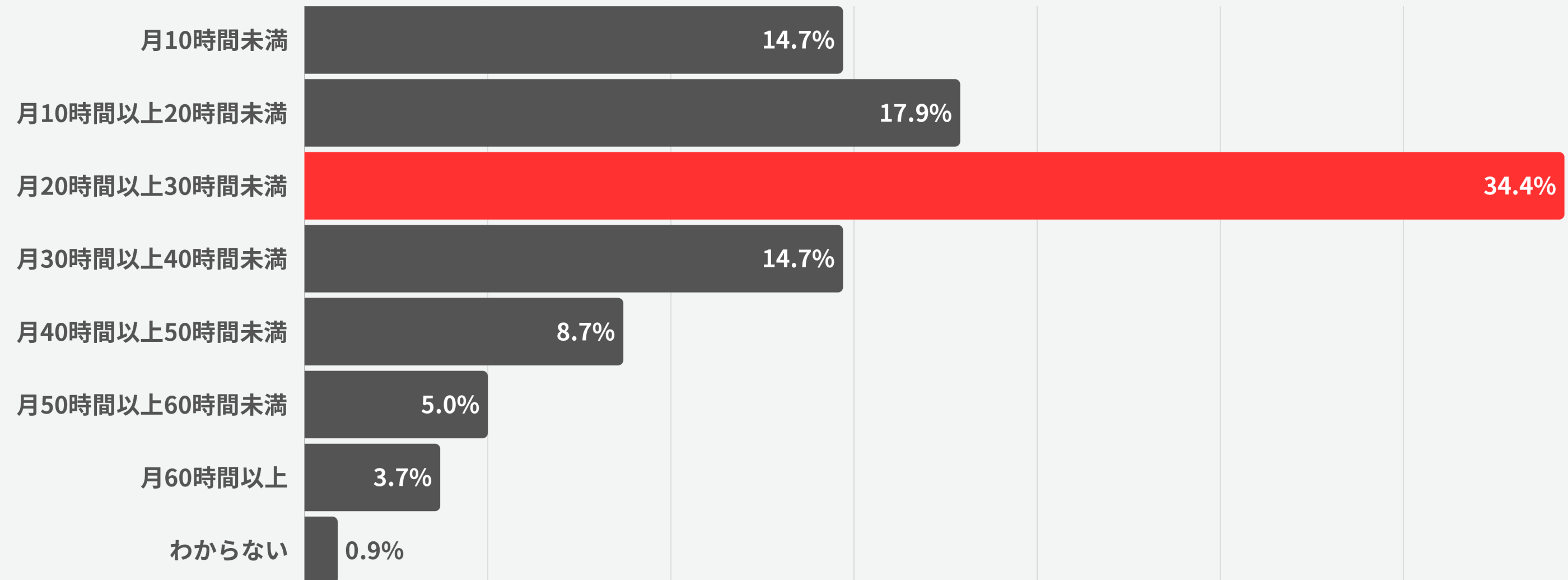
月5万円～20万円がボリュームゾーン

副業の収入について教えてください。(n=218、単一回答)



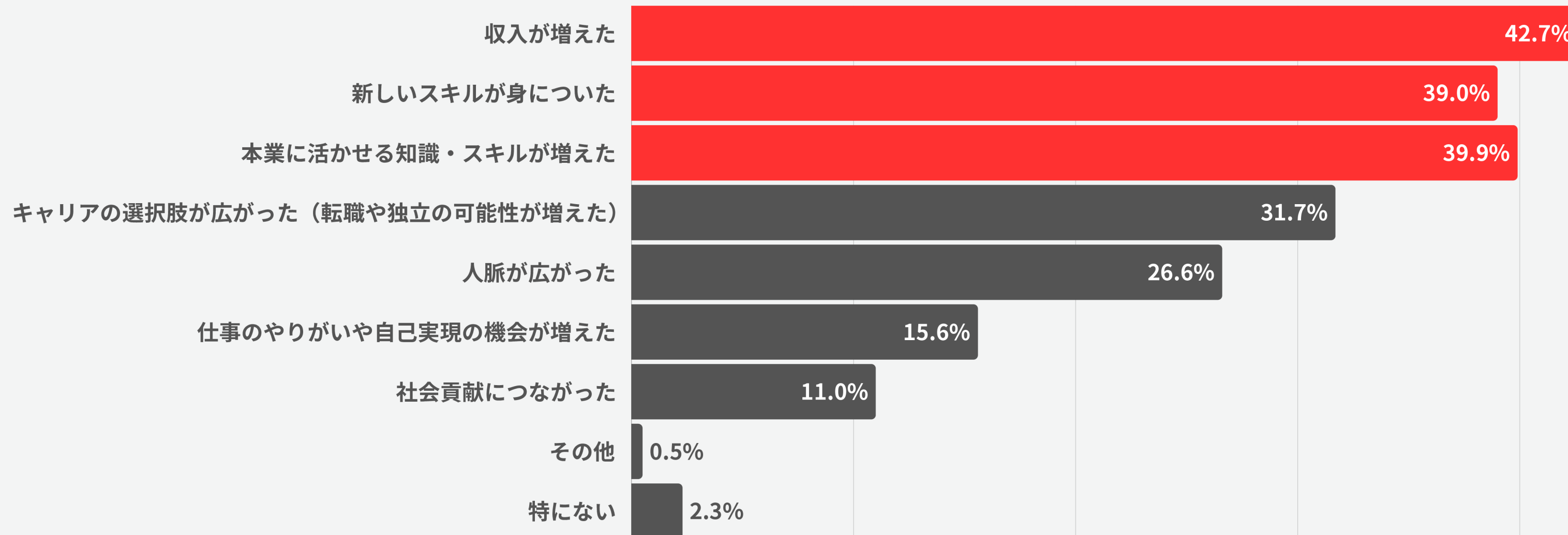
月20時間以上30時間未満がもっとも多い

副業に充てている時間はどの程度ですか？（n=218、単一回答）



収入増とともに、新たな知識・スキルの習得がメリット

副業を通じて得られたメリットを教えてください。(n=218、複数回答)

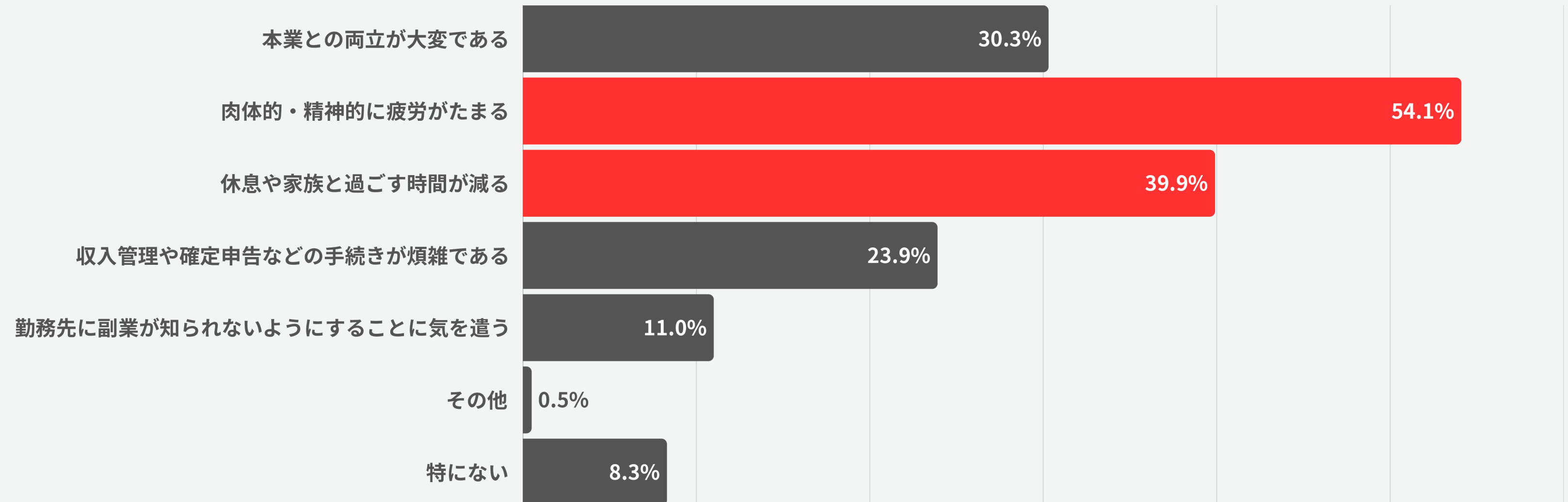


副業を行う上で大変だったこと

talental

時間管理に伴う大変さが上位

副業を行う上で大変だったことを教えてください。(n=218、複数回答)

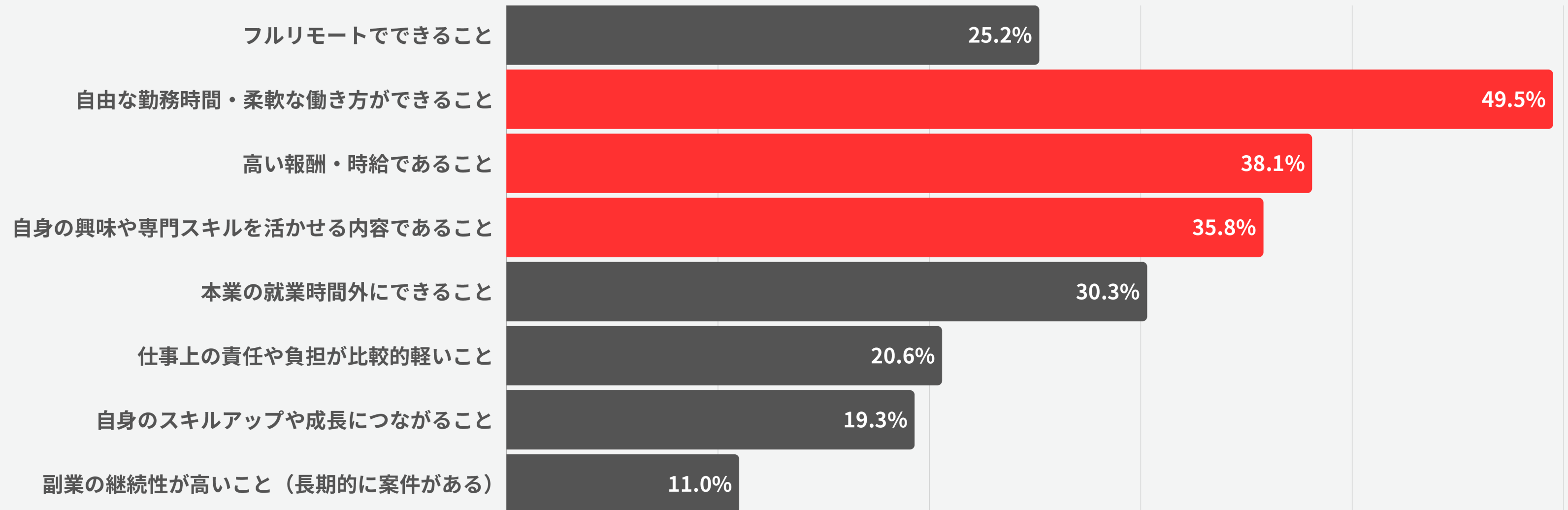


副業選びにおいて重視するポイント

talental

「働き方の柔軟さ」「高い報酬」「スキル適性」を重視

副業の働き方や条件で重視するポイントは何ですか？（n=218、複数回答）



終わりに

talental

今回は年収600万円以上のミドル・ハイクラス人材の方々を対象に、副業に関する意識・実態調査を実施しました。

深刻な労働力人口の減少が進む中で、副業人材の活用は企業の人事戦略にとっても不可欠なものとなっていくことが予想されます。今回の調査結果が、各社における副業人材の受け入れ・活用の参考になれば幸いです。

BizDev（事業開発）領域に特化した副業人材のレンタルサービスを提供するtalental株式会社では、副業人材の活用による事業開発支援というソリューションを通して、国内労働力人口の減少という社会課題に取り組んでまいります。

会社概要

talental

会社名

talental株式会社

所在地

150-0002 東京都渋谷区渋谷2-19-15 宮益坂ビルディング609

設立

2024年9月6日

代表者

代表取締役社長 武田 直人

事業内容

BizDev領域に特化した副業人材のレンタルサービス「talental」の運営

HP

<https://talental.jp/>